

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 モジュール株式会社

コード番号 3043 URL <http://www.modulat.com>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 松村 明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理担当ゼネラルマネージャ (氏名) 藤井 隆徳

TEL 03-3556-2461

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	668	14.9	62	85.9	62	69.7	61	67.5
23年3月期第2四半期	582	—	33	—	37	—	36	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	4,517.79	—
23年3月期第2四半期	2,697.11	—

(注)当社は、平成22年3月期より決算期を毎年5月31日から3月31日に変更しております。そのため、平成23年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載を省略しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,229	275	22.4
23年3月期	1,179	212	18.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 275百万円 23年3月期 212百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,316	6.2	82	21.7	85	18.2	70	7.5	5,141.24

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	13,700 株	23年3月期	13,700 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	— 株	23年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	13,700 株	23年3月期2Q	13,700 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」を御覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況が続きました。生産は持ち直しているもののそのテンポは緩やかになっており、企業収益は減少、輸出は横ばいとなるなど厳しい経済環境が続いております。

このような環境の中、「事業拡大のための基盤強化へ向けた全社的な業務効率化の推進」、「企業向けの継続的ITサービスへの本業回帰」や「新サービスの企画準備」などに継続して取り組んでまいりました。

・ITサービス売上

当社の本業である「継続的ITサービス」の売上は、計画を若干上回って順調に推移しており、「一時的ITサービス」の売上も、一部の案件の前倒し等があり堅調に推移いたしました。

その結果、「ITサービス」全体の売上高は、532,984千円（前年同期比26.9%増）となりました。

・商品売上

商品売上は、企業のIT投資抑制の影響など厳しい事業環境が続いており、概ね堅調ではあるものの一部の案件の遅延等により、135,911千円（前年同期比16.2%減）となりました。

費用面につきましては、従前の「コスト適正化計画」で獲得した堅実な収益構造を継続しており、費用の増加を抑制する効果をあげております。

以上により、当第2四半期累計期間の業績は、売上高668,895千円（前年同期比14.9%増）、営業利益62,765千円（前年同期比85.9%増）、経常利益62,986千円（前年同期比69.7%増）となりました。また、今後の業績見通しを踏まえ慎重に検討した結果、当第2四半期累計期間において△7,625千円の法人税等調整額を計上したため、四半期純利益は61,893千円（前年同期比67.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(財政状態の分析)

当第2四半期会計期間末における総資産は1,229,890千円となり、前事業年度末に比べ50,569千円の増加となりました。その主な要因は、減価償却による有形固定資産の減少があったものの現金及び預金が増加したこと等によるものです。

負債合計は、前事業年度末に比べ12,286千円減少し、954,380千円となりました。これは、前受金の増加があったものの、買掛金及び設備関係未払金並びに借入金が減少したこと等によるものです。

純資産は275,509千円となり、前事業年度末に比べ62,856千円増加しました。これは、利益剰余金が増加したことによるものです。

なお、自己資本比率は前事業年度末と比較して4.4%上昇し、22.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は148,235千円となり、前事業年度末と比較して、98,396千円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、147,528千円（前年同期は127,956千円の獲得）となりました。これは主に、前払費用の増加額33,393千円、仕入債務の減少額35,797千円等があったものの、税引前四半期純利益56,759千円、減価償却費49,574千円、前受金の増加額84,714千円等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、29,644千円（前年同期は34,461千円の使用）となりました。これは主に貸付金の回収による収入16,081千円があったものの、有形固定資産の取得による支出35,982千円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、19,488千円（前年同期は91,305千円の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出18,072千円等によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期 通期業績予想数値につきましては、平成23年5月11日公表時から変更しておりません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。また、変更があった場合には速やかに開示を行います。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	49,839	148,235
売掛金	100,888	86,691
商品	11,530	9,330
仕掛品	603	235
リース投資資産	71,894	70,208
1年内回収予定の長期貸付金	24,905	14,901
1年内回収予定の役員に対する長期貸付金	10,971	11,144
その他	28,642	43,167
貸倒引当金	△1,008	△866
流動資産合計	298,266	383,047
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産(純額)	324,302	466,888
建設仮勘定	182,530	—
その他(純額)	7,853	5,999
有形固定資産合計	514,686	472,887
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	10,389	12,172
長期貸付金	355,493	354,858
役員に対する長期貸付金	167,944	162,328
その他	45,600	63,521
貸倒引当金	△304,019	△302,308
投資その他の資産合計	275,407	290,572
固定資産合計	881,053	846,842
資産合計	1,179,320	1,229,890
負債の部		
流動負債		
買掛金	83,111	47,313
1年内返済予定の長期借入金	226,509	268,112
未払金	32,945	30,464
設備関係未払金	109,758	65,553
前受金	173,240	257,954
賞与引当金	9,949	6,473
その他	14,074	22,519
流動負債合計	649,587	698,391
固定負債		
長期借入金	315,664	255,989
リース債務	1,416	—
固定負債合計	317,080	255,989
負債合計	966,667	954,380

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	254,219	254,219
資本剰余金	154,217	154,217
利益剰余金	△193,524	△131,630
株主資本合計	214,912	276,806
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,259	△1,297
評価・換算差額等合計	△2,259	△1,297
純資産合計	212,653	275,509
負債純資産合計	1,179,320	1,229,890

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	582,127	668,895
売上原価	426,716	480,567
売上総利益	155,411	188,328
販売費及び一般管理費	121,654	125,562
営業利益	33,756	62,765
営業外収益		
受取利息	8,717	8,019
受取配当金	151	107
受取手数料	950	1,045
その他	518	1,249
営業外収益合計	10,337	10,422
営業外費用		
支払利息	5,620	7,417
支払手数料	1,342	965
為替差損	—	1,623
その他	10	194
営業外費用合計	6,973	10,200
経常利益	37,120	62,986
特別損失		
固定資産売却損	13	—
固定資産除却損	—	0
解決金等	—	6,227
特別損失合計	13	6,227
税引前四半期純利益	37,106	56,759
法人税、住民税及び事業税	156	2,491
法人税等調整額	—	△7,625
法人税等合計	156	△5,133
四半期純利益	36,950	61,893

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	37,106	56,759
減価償却費	34,867	49,574
貸倒引当金の増減額(△は減少)	356	△1,853
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,450	△3,475
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△15,139	—
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	△11,175	△2,584
受取利息及び受取配当金	△8,869	△8,127
支払利息	5,620	7,417
為替差損益(△は益)	—	1,623
固定資産除売却損益(△は益)	13	0
売上債権の増減額(△は増加)	△35,681	15,908
たな卸資産の増減額(△は増加)	861	2,568
前払費用の増減額(△は増加)	3,829	△33,393
仕入債務の増減額(△は減少)	4,977	△35,797
未払金の増減額(△は減少)	△497	△256
前受金の増減額(△は減少)	132,521	84,714
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16,849	8,083
その他	△6,930	6,155
小計	123,560	147,317
利息及び配当金の受取額	10,057	8,127
利息の支払額	△5,409	△7,617
法人税等の支払額	△252	△298
営業活動によるキャッシュ・フロー	127,956	147,528
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△38,206	△35,982
有形固定資産の売却による収入	0	—
無形固定資産の取得による支出	—	△6,314
投資有価証券の取得による支出	△862	△820
貸付金の回収による収入	7,546	16,081
敷金及び保証金の差入による支出	△3,000	—
敷金及び保証金の回収による収入	60	—
保険積立金の積立による支出	—	△2,608
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,461	△29,644
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△89,880	△18,072
リース債務の返済による支出	△1,416	△1,416
配当金の支払額	△9	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,305	△19,488
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,189	98,396
現金及び現金同等物の期首残高	65,785	49,839
現金及び現金同等物の四半期末残高	67,974	148,235

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。